

第2回

地域の皆様と一緒に  
防災まちづくり上平間第二町会地区

ご参加お待ちしております

# 身近に起こり得る被害を知ろう！



# 2/1(土)



10:00~12:00 (受付: 9:30 より)  
会場: 平間中学校 (体育館)

## ■当日プログラム■



災害時のシナリオに沿った学習

ケガをしても  
避難できる？



体験学習

12月15日に開催した第1回には、多くの皆様にご参加いただきありがとうございます。

(裏面に第1回の様子をご紹介します。)

第2回では、第1回目に引き続き防災専門家東京大学の加藤孝明先生監修のもと災害時のシナリオに沿った映像や体験学習などを通して、災害時に身近に起こりうる被害について理解を深めていきます。みなさんの地域に必要な防災まちづくりについて一緒に考えていきましょう！

## 現地案内図

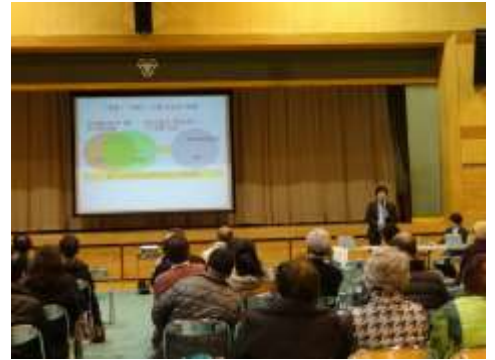


# 防災まちづくりモデル地区 上平間第二町会

## 第1回「地域の防災について考えよう！」を開催しました。

12月15日（日）、平間中学校体育館にて、防災まちづくりモデル地区 第1回「地域の防災について考えよう！」を開催しました。

当日は、川崎市より市の災害リスクと防災対策の全体像について説明し、東京大学の加藤孝明先生から地域の防災についてのご講演をいただきました。また、上平間第二町会防災部長より町会内での防災に関する取り組みについてお話し、行政と地域の取り組みの状況を確認しました。



▲加藤先生による講演の様子

### 講演の概要 災害に強いまちをつくるためには

「行政が行う公助には、財政や人材面で限界がある」  
「ひとりひとりが行う自助（家具の固定など）は、実際は取り組まない方が多い」

「人は自分が経験していない事項に対しては、都合よく考える」  
「防災だけでは人は動かない」

「過去の災害は、条件付きのもので、実際の災害状況は、空間・システム・人・気象条件によってことなる。」

#### ポイント1

市民・行政がお互いの役割を理解することが必要。自助・共助・公助のあるべき姿を理解する！

#### ポイント2

人間の本質を理解し、防災“も”まちづくりというスタンスで取り組むことが重要！

#### ポイント3

地域で起こり得る災害の状況を正しく想定するためには、地域を良く知っている皆さんの「想像力」が重要！

## 今後の予定

平成25年度

12月15日

2月1日

未定

地区の  
現況把握

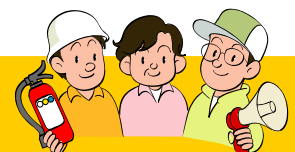
第1回  
地域の防災に  
ついて考えよう

第2回  
身近に起こり  
得る被害を  
知ろう

第3回  
まち歩きで地域  
を点検しよう

### 次年度以降

- ・地区の課題をとりまとめ、どのような対策を行うべきか検討します。
- ・その後、課題を解消するための対策を実施します。



### ●問い合わせ先

川崎市 まちづくり局 計画部 景観・まちづくり支援課（直通電話：200-3012）